

高等学校 令和8年度 年間授業計画			教科 国語		科目 論理国語		
教 科： 国語		論理国語	単位数： 1		単位		
対象学年組： 第 2 学年 A 組～ E 組							
使用教科書： (論理国語 大修館書店)							
教科 国語		の目標：					
【知 識 及 び 技 能】		実社会や実生活に必要な国語の知識や技能を身に付けて、適切に使うことができるようにする。					
【思考力、判断力、表現力等】		考える力を身に付け、それを他者と伝え合う中で表現したり、考えを広げたりする力を伸ばす。					
【学びに向かう力、人間性等】		様々な文章を読んだり、味わったりすることを通して言語感覚を磨き、国語の力を伸ばそうとする態度を養う。					
科目 論理国語		の目標：					
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】			【学びに向かう力、人間性等】		
○社会生活に必要な国語の知識や技術を身に付け、文章の効果的な組み立てや接続の仕方、段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解する。		○論理的・批判的に考える力を伸ばし、他者と伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり、深めたりする。 ○自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえる。 ○論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する。			○知識及び技能を習得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとする。またその取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとする。 ○言葉を通して他者や社会とかわろうとする努力を怠らないようにする。		

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数		
			話・聞	書	読							
1 学 期	授業ガイダンス	・授業の流れ、評価の観点等を理解する。	○			・授業の流れを理解し、前向きに学習に取り組もうとしている。			○	1		
	「ミロのヴィーナス」 (清岡卓行)	・比喩的な表現に注意しつつ、論の展開をとらえる。 ・筆者の主張をふまえて、美しさについて、理解を深める。			○	・言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。	○			8		
						・内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。		○				
						・学習課題に沿って、本文中の比喩表現に注意しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			○			
	第1学期期末考査			○	○		○	○		1		
具体的／抽象的に書く	・的確に伝わるように具体的に書いたり抽象的に書いたりする。 ・自分の意見を他者と共有する。			○	・文や文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解を深めている。	○			2			
・「書くこと」において、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるように工夫している。							○					
・積極的に単元の学習を生かしながら、具体と抽象を意識して、説明文を書こうとしている。また、他者に自分の考えを発表することができている。								○				
2 学 期	「人工知能の可能性と罟」 (西垣通)	・具体例をふまえて、筆者の主張をとらえる。 ・人工知能の歴史と現状、その特徴についての的確に読み取る。			○	・本文の具体例と主張の関係、本文記述と表の対応関係について理解している。	○			11		
						・「読むこと」において、本文の具体例、論拠を押さえた上で、結論について理解している。		○				
						・積極的に、表や具体例の作成などの学習課題に取り組んでいる。			○			
	第2学期期末考査			○	○		○	○		1		
	立場を明確にして書く	・主張と根拠をとらえ、的確に要約する。 ・立場を明確にし、根拠を示しながら自分の意見を書く。			○	・意見文を書くために必要な論の構成を理解している。 ・筆者の主張とその根拠をとらえている。	○			1		
						・「書くこと」において、自身の主張と、それに対する根拠を書き出している。		○				
						・積極的に、ワークシートなどの学習課題に取り組み、意見文執筆に取り組もうとしている。			○			
3 学 期	「社会的実在としての言語・法・貨幣」 (岩井克人)	・論の展開のしかたや、具体的なエピソードの意図を理解する。 ・言語・法・貨幣がどのような存在かを読み取り、社会に対する認識を深める。			○	・言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解している。	○			9		
						・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。		○				
						・学習課題に沿って、具体的なエピソードに注目しつつ、粘り強く筆者の主張をとらえようとしている。			○			
	合計											
	学年末考査			○	○		○	○		1	35	